

200万人の住民総参加型スポーツイベント「スポーツで元気なまちづくり！」



『チャレンジデー2016』

2016年5月25日(水)午前0時～午後9時 開催！

実施自治体募集のお知らせ

【募集締切】2016年2月12日(金)

「スポーツ・フォー・エブリワン」を推進する笹川スポーツ財団(所在地:東京都港区赤坂 理事長:小野清子 以下:SSF)では、国民一人ひとりのスポーツライフを豊かにし、明るく健康に満ちた社会づくりを育む“スポーツ・フォー・エブリワン”の定着を目的に各種事業を実施しております。

その一環で推進している『チャレンジデー』は、毎年5月の最終水曜日に世界中で実施されている住民参加型のスポーツイベントです。人口規模がほぼ同じ自治体間で、午前0時から午後9時までの間に15分間以上継続してスポーツや運動を行った住民の「参加率(%)」を競います。

2015年においては全国130自治体(69市48町13村)、277万1,720人の参加がありました。このチャレンジデーは、住民のスポーツ参加により健康促進を図ることはもちろん、対戦相手の自治体と競うことで、まちとまちのつながりを生むきっかけにもなっています。

このたび、2016年5月25日(水)に行われる「チャレンジデー2016」実施自治体の募集を開始いたしました。つきましては、趣旨をご理解賜り、募集告知のご協力をいただけましたら幸いです。

■チャレンジデー2016 概要

【開催日】 2016年5月25日(水) 午前0時～午後9時

【募集締切】 2016年2月12日(金)

【後援】 外務省、総務省、厚生労働省、観光庁、スポーツ庁、全国市長会、
全国町村会、公益財団法人 日本オリンピック委員会、他(予定)

【特別協賛】 日本財団

※詳細はSSFのウェブサイトをご覧ください。 <http://www.ssf.or.jp/>

前回(チャレンジデー2015)の主なトピックス

- ・参加率NO.1は新郷村(青森県)の117.0%(参加者数3,206人/人口2,741人)
- ・秋田県下の全25市町村で実施。53万8,208人の県民が参加。チャレンジデー史上初。
- ・羽島市(岐阜県)はオリジナル映像や小中学生による参加促進ポスターで市民へ広くPR。

【お問い合わせ】

笹川スポーツ財団 研究調査グループ チャレンジデー担当:有田・小淵・上
TEL:03-5545-3303 E-mail:cd@ssf.or.jp

すべての人にスポーツの楽しさを

笹川スポーツ財団(SSF)は“スポーツ・フォー・エブリワン”を推進している公益財団法人です。
SSFは、ポトレースの交付金による日本財団の助成を受けて活動しています。